

## 城西人文研究 既刊総目次

## 創刊号 (1973年)

序	武市春男
『城西人文研究』の創刊に際して	蒔田栄一
ニーチェとキリスト教倫理	木阪昌知
マヤの石造建築における「持送りアーチ」について	貞末堯司
意味と認識	
——パース研究(4)——	西勝忠男
シーハラヴァットパカラナ訳註(Ⅱ)	
——第1章第3・4・5話——	森祖道
独白と対話	
——ジョイスとペローの距離——	茂呂公一
ポーにおけるグロテスクとアラベスク	水田宗子
内村鑑三おぼえ書き(その八)	岩谷元輝
人間の社会的構造と疎外	松浦孝作
『靈魂の系図』について	
——Carlyleを中心として——	松田福松
カフカの世界	
——非ユダヤ的ユダヤ人——	山口勲

## 第2号——蒔田栄一教授追悼論文集——(1974年)

巻頭言	武市春男
バスク語の単文における語順の文体的価値について	堀田郷弘
内村鑑三おぼえ書(その九)	岩谷元輝
精神病理学的立場からみたニーチェ思想の枠構造(1)	木阪昌知
『サムラー氏の惑星』試論	森哲夫
「キリスト者貴族に与う」にみられるルターの思想考	太田広
宗教史にみる日本的均衡のメカニズム(Ⅳ)	
——マーケティングと宗教の関連において——	渡辺好章
遠近法と身体性について	山口勲
同一性(アイデンティティ)に関する諸問題——その一——	帆足喜与子
涼袋稿『風雅艶談』浮舟部——翻刻——	黄色瑞華

「紙」以前の書写の用材について .....	井	口	大	介
故蒔田栄一教授 追悼 .....	松	田	福	松
ああ蒔田栄一先生よ .....	伊	部	政	一

### 第3号——城西大学開学十周年記念論文集——（1975年）

アンデス古代文明の諸問題 .....	貞	末	堯	司
発見の哲学——パース研究（6）—— .....	西	勝	忠	男
首都圏の都市成長前線帯におけるサービス業地域の形成 ——埼玉県坂戸町「きどうち」と「駅東通り」の比較—— .....	田	村	正	夫
鉄齋と華山 .....	小	野		浩
日本民主主義研究序論 .....	森	田	昌	幸
遠近法と身体性——その哲学的意味—— .....	山	口		勲
<i>Feminine Failure and the Modern Hero: Mad Women in Sylvia Plath's <i>The Bell Jar</i> and Joan Didion's <i>Play It As It Lays</i></i> .....	水	田	宗	子
『おらが春』の素材 .....	黄	色	瑞	華
日本におけるアンドレ・マルロー受容 ——1941年（昭16）まで—— .....	堀	田	郷	弘
ジェイムズ・ジョイス研究——造形への意識—— .....	茂	呂	公	一
作品とその批評 —— <i>Robert Elsmere</i> と “Robert Elsmere”—— .....	萩	原	博	子
司馬遷論 .....	黒	羽	英	男
三代日本主義の系譜について .....	松	田	福	松

### 第4号（1977年）

論理の自律性について——パース研究（7）—— .....	西	勝	忠	男
カントの「定言命法」 .....	山	口		勲
中央アメリカの考古学史 ——先コロンブス期文化の研究を中心とした—— .....	貞	末	堯	司
クレアラ・アン・ペイター覚え書 .....	萩	原	博	子
『教育者としてのショーペンハウアー』から ——ニーチェと自然—— .....	河	内	信	弘
アンドレ・マルローと日本行動主義文学運動 .....	堀	田	郷	弘
アンドレ・ジッドの方法（Ⅱ）——生命の美学—— .....	陶	山		曠

## 冷たき牧歌

- キーツの『ギリシャの壺の賦』によせて—— ……………永 井 豊 実  
『おらが春』の素材（続）……………黄 色 瑞 華  
歌人「安江不空」……………小 野 浩

## 第5号（1978年）

- 南アメリカの考古学史……………貞 末 堯 司  
Manorathapūrani 源泉資料年代論 ……………森 祖 道  
大学英語教育の問題点（上）……………鮫 島 久 男  
クレアラ・アン・ペイター覚え書（Ⅱ）……………萩 原 博 子  
『シンベリン』、皮肉な遊戯……………戸 所 宏 之  
カフカ研究の視座を求めて……………山 口 勲  
東京日仏会館開館式におけるマルロー氏の演説（1960年2月22日）と  
東京羽田空港におけるインタビュー（2月29日）……………堀 田 郷 弘  
アンドレ・ジッドの方法（Ⅲ）……………陶 山 曠  
ニーチェと自然（一）……………河 内 信 弘  
『おらが春』第一話の設定をめぐる ……………黄 色 瑞 華

## 第6号（1979年）

- ヴィトゲンシュタインの思想を理解するために……………山 口 勲  
パーソナリティテストとしてのSCTに関する一考察  
——特に応用とその解釈をめぐる——……………駒 崎 勉  
ジェイムズ・ジョイスの手法について（1）  
——我国におけるジョイス評価の推移——……………茂 呂 公 一  
A Textual History of Walter Pater's  
*Renaissance* ……………Hiroko Hagiwara  
マクベスの意識構造——「運命」「眠り」「時」—— ……………小 野 昌  
ニーチェと自然（二）——『悲劇の誕生』—— ……………河 内 信 弘  
全集本『おらが春』について……………黄 色 瑞 華

## 第7号（1980年）

- ヤスパースとフッサール  
——精神病理学の哲学的基礎—— ……………山 口 勲  
PANTUN——puisi dan puisi rupa—— ……………黄 色 瑞 華  
国際水利法に関する一考察……………土 屋 生

ジェイムズ・ジョイスの手法について (II)

——我国におけるジョイス評価の推移——……………茂 呂 公 一

The Development of the Audiolingual Approach

——Trends in Language Methodology in the United States——

……………Fumiko Tamura

『空騒ぎ』の冥と光——像りの力学——……………戸 所 宏 之

「エンディミオン」における映像のあり方……………永 井 豊 実

『ヴェニスの商人』における Venture について……………小 野 昌

カミュとニーチェ——『異邦人』と〈神の死〉——……………村 岡 正 明

アンドレ・ジッドの方法 (IV)——生命の美学——……………陶 山 慶

「騎士と死神と悪魔」

——『悲劇の誕生』におけるデューラーの銅版画をめぐる——

……………河 内 信 弘

#### 第 8 号 (1981年)

ウィトゲンシュタインのケムブリッジ……………山 口 勲

アメリカ文化論 (I)……………小松 光・金勝 久・茂呂公一・黒沢順三

シャルル・モーロンの「精神批評」(1)……………越坂部 則 道

「高き山々の頂きから」

——『善悪の彼岸』に添えられた詩に関する一つの試み——……………河 内 信 弘

思想家としてのニーチェ……………小 野 浩

『四山藁』の俳論……………黄 色 瑞 華

#### 第 9 号 (1982年)

アメリカ文化論(II)……………金 勝 久

ジョイスのパドバ・エッセイについて……………茂 呂 公 一

アンドレ・マルローの最初の美術論

《La Peinture de Galanis》(1922) について

——マルローの初期の美術論の研究(前)——

……………堀 田 郷 弘

シャルル・モーロンの「精神批評」(2)……………越坂部 則 道

教育場面における夢の活用(I)

——その背景としてのフロイトとユング——

……………細 部 国 明

身・語・意の三業 (tiṇi kammāni) と carita, saṅkhāra, samācāra

……………池 田 練太郎

詩的コスモゴニーへの論理

——ランボー詩の内的世界——

.....川那部 保 明

ハイデガー先生の想ひ出.....小 野 浩

[研究ノート]

俳諧連歌における謡曲の文句取り(一).....黄 色 瑞 華

### 第10号(1983年)

ウィトゲンシュタイン：太洋の測量技師

——逆限定のパトス—— .....山 口 勲

アメリカ文化論(Ⅲ).....金 勝 久

ジョイスのディケンズ・エッセイについて.....茂 呂 公 一

教育場面における夢の活用(Ⅱ)

——夢と宗教—— .....細 部 国 明

Zur Entwicklung der deutschen Sprache in der DDR

.....Kuniomi Uchimura

『失われた時を求めて』における作中人物の出現と

話者のまなざし .....北川原 哲 夫

カミュと〈他者〉.....村 岡 正 明

[書 評]

(Ⅰ) LE DASAVATTHUPPAKARANA

Édité et traduit par Jacqueline VER EECKE

(Ⅱ) LE SĪHALAVATTHUPPAKARANA

Texte pāli et traduction par Jacqueline VER EECKE

.....森 祖 道

[研究ノート]

渭浜庵執筆一茶.....黄 色 瑞 華

### 第11号(1984年)

〈人間=記号〉論について .....西 勝 忠 男

教育場面における夢の活用(Ⅲ)

——ユングの宗教夢解釈に対するフロムの批判—— .....細 部 国 明

Frühneuhochdeutsch und Buchdruckerkunst - III.

Die Herausbildung der(verbale) Satzklammer.....藤 井 明 彦

Didaktische Probleme des Geschichtsunterrichts in den  
sozialistischen Ländern am Beispiel der UdSSR.....Stefan Wundt

知と自我

——初期シェリング哲学の原理について—— .....小林 保 則  
歌人 安江不空.....小 野 浩  
『我春集』の序文をめぐる .....黄色 瑞 華

## 第12号 (1985年)

ロンゴバルディ侵住建国をめぐる諸問題

——イタリア民族形成史の一こま—— .....森 田 鉄 郎

教育場面における夢の活用 (IV)

——ユングの宗教夢解釈に対するポスの批判—— .....細 部 国 明

ベン・ジョンソンの男性的雄弁の美学

——*Timber* の詩論を通じてジョンソンの詩を読む—— .....平 松 哲 司

Die Kommunistische Erziehung und ihre

Wertvorstellungen .....Stefan Wundt

シャルル・モーロンの「精神批評」(3).....越坂部 則 道

『我春集』から『株番』へ .....黄色 瑞 華

「研究ノート」

農村集落における精神的ムラ境の諸相

——茨城県桜村における虫送りと道切りを事例として—— .....小 口 千 明

ヴァイマル憲法制定国民議会における裁判官の審査権

——「ヴァイマル憲法下の裁判官の審査権」研究序説—— .....畑 尻 剛

グスターフ・フライタークの〈Soll und Haben〉.....鈴木 敏 夫